



勇往邁進

長月

第1学年 学年通信9月号

発行日：令和4年9月9日（金）

発行者：郡山東高1学年スタッフ

あるCM（ラジオ）で、サラリーマンが出勤時カーナビを設定するシーンがあります。「目的地は“会社”って……すると、カーナビのアナウンスが「目的地は会社……最近では会社に行くことだけが目的になっていませんか？入社当初は人々を幸せにしたいという目標があったのではありませんか？」と言います。それを聞いたサラリーマンは初心を思い出し、改めてカーナビに「目的地は“皆の笑顔”」と設定し直すのです。

このCMを聞く度に、生徒の皆さんの週課題への取り組みを思い出します。今、週課題は「提出する」ことだけが目的になっていませんか？本来の目的である「基礎力を定着させる」ための取り組みになっていますか？そうでなかったとしたら……思い出してください、郡山東高校に合格が決まった時の感動を！入学した時に思い描いた未来予想図はどんなものでしたか？いま、その実現に向けての確実な一歩を踏み出していますか？

夏休みが終わり、新たなスタートです。この節目に、もう一度初心に戻ってみましょう。道を切り開くのはあなた自身です。

<教務部より>

前期期末考査が終了しました。今後は答案返却、そして**前期の総合的な成績**が出されます。成績は、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に取り組む態度」の3観点が、それぞれA～Cの3段階評価されたものが基となります。考査の点数のみならず、授業中の諸活動や提出物の提出状況が評価の対象ですので、この評価・成績を真摯に受け止め、今後の学校生活に活かしてください。ただし、1学年の評定は後期の成績と合わせて確定しますので、今回の成績は仮のものとなります。入試の制度も選択肢が増えています。評定を上げて、進路実現に繋がれるようにしてください。

文理選択希望の確認は大丈夫でしょうか。三者面談を経て、若干の変更希望がありました。今後は現在の希望のまま進めます。来年度のクラス編成や教科書の発注にも影響を与えますので、変更を希望する場合は、至急、担任に相談してください。

<進路指導部より> まだ若い君たちは「不満足なソクラテス」であってほしい！

初めての模試の結果はどうでしたか？その偏差値の値がどうであれ、「不満足」と感じたあなたの未来は、きっと明るいでしょう。アレクサンダー・ロックハートは、その著『自分を磨く方法』の中で「サーカスの象」の話を紹介しています。サーカスの象は、ロープで杭につながれてじっとしています。しかし本当は、杭を引っこ抜くだけの力を持っているのです。なぜその力を発揮し逃げないのか？「自分にはできない」と思い込んでいるからだそうです。象は、まだ力がなかった頃の自分の記憶にとらわれ、「自分にはたいした力がない」と思い込み、調教師はそれを知っているからこそ、鎖を使わずロープで象を杭につなぎとめるのだそうです。もしかして、あなたも、自分を過小評価していませんか？今のあなたは、どんなふうにも化けることができます。あなたが、そう信じ、そう願うなら。模試の結果を手にした時、「こんなはずじゃない、自分の力は」と、そう強く感じてほしいのです。常に現状に満足しない「不満足なソクラテス」であってほしいのです。ただ、そこで大切なのは、その自信に見合うだけの“努力”を怠らないことです。アリストテレスは、君たちのような存在を「可能態 (dynamis) デュナミス」と呼びました。そう、君たちは、今、**どんな存在にもなり得る可能性を持っているのです。**その可能性を、どんな現実にも結実させるかは、これからの君たち自身にかかっています。期待しています！

<生徒指導部より> 前期も残りわずか、生活のリズムを整えよう

夏季休業中は特に問題行動の報告もなく、無事に過ぎたようです。しかし、お盆明けの8月20日（土）に模擬試験で登校してきた生徒のみなさんに会ったとき、なんともいえない疲れた顔をしていたのが印象的でした。実力テストに向けて必死に勉強していた疲れなら安心（？）ですが、生活リズムが狂ってしまった場合は要注意です。特に、スマートフォン（ゲームなど）に夢中になって昼夜逆転パターンに陥った人がいるのであれば、付き合い方を再考するいい機会だと考えてください。夏休み中に実施した三者面談においても、相談内容で非常に多かったのが「スマホ」との付き合い方でした。自分の部屋にこもって勉強を頑張るのであれば、その間はスマホをリビングに置くなどして距離を取り、触れないようにするなど「スマホ」に自分の時間を侵食されないような工夫が必要だと思えます。